

8月のTLG (韓国 of 感染対策)

クミ市、LK近くのスーパー・Eマートに様子を見に行ってきました

今月は崔さんのレポートです。



入場前の手続き義務化。
入場前に①と②or③の手続きが必須。スマホがない人は連絡先記入帳に電話番号と居住地を記名が必要。

今回はLKに出向している崔さんがクミ市のスーパーと東大邱駅の感染対策状況をレポートしてくれました。



②電話番号登録及び履歴追跡システム管理

↑ ①体温測定器兼消毒液噴霧

(街の様子)

感染防止対策の規制は従来通りあって街の人々はそれらを遵守しながら普段どおり生活を送っています。違うのは公共施設や商業施設に入場する場合に「個人情報提供」義務化です。各自のスマホを利用して個人の連絡先、入場時間が行政により管理されています。仮に施設内から感染者が発生した場合は、その日時時間帯を訪問した人々に「感染選別所」や「保健所」に訪問するよう連絡が行きます。行政から各自スマホに「安全案内文字」という SNS が毎日随時受信する仕組みになっています。スマホの位置情報から管轄行政から「何月何日にどこのお店で感染者が発生したので診療所へ訪問しなさい」との連絡が随時入ってきます。その他にワクチン予防接種の対象者情報をスマホ保持者は随時受信しています。

東大邱駅での感染防止！

東大邱駅



ホームへの入口
設置された体温測定機に手を当てたり手消毒をする人々



体温測定器

感染状況の報告です。

感染者状況 (8月30日0時基準)

1. 感染者累計: 250,051人(前日比1,487人増)
2. 完治者累計: 220,358人(前日比1,632人増)
3. 死亡者累計: 2,284人(前日比5人増)
4. 大邱感染者累計: 13,595人(前日比85人増)
5. グミ感染者累計: 1,044人(前日比10人増)

感染者7日間の平均1,750人程度と先週と同じレベル。8月24日2,000人超えでしたがそれ以降少ずつ減少傾向。

ワクチンの接種状況

全国1次接種: 28,641千人(55.8%)
全国2次接種: 14,619千人(28.5%)
テグ1次接種: 1,302千人(54.3%)

LK社員とその家族、取引先も含めて感染者はゼロです。

普段どおり稼働しています。

こういう時の韓国は強いですね。
一気に政府主導で徹底的に規制をする。

結果、感染を抑えて、経済活動も早期に回復することができます。一方日本ではまだまだ個人の自粛行動によるところが大きく、感染防止が、感染拡大となっています。日本も以前と違って、人に迷惑をかけない、美徳、というものが廃れてきているようで、自分勝手な行動と判断が優先しているようです。人様に迷惑をかけない、ということをもう一度思い起こしましょう。強制よりも自主的に。

ホームからの出口

左に監視員、右側に熱画像撮影中で37.5°C以上を感知すれば赤のパトライトが作動する仕組み。



自由民権資料館に行ってきました

管理部の石川です。今回は東京・町田にある自由民権資料館を訪れました。



「自由民権資料館」
武相地域における民権家の成り立ちや動向、
1800年代半ば～1900年代半ばまでの歴史を紹介しています。

多摩・町田・神奈川の民権運動資料を収集・保管し、
整理・研究した常設展示や企画展示を行っています。

- ・自由と民権
- ・黒船来航
- ・村にとっての文明開化～活動～憲法の要求
- ・民衆運動
- ・新聞・雑誌の発刊
- ・その他



「自由民権運動とは」
国会や憲法をつくる事により、国民の参政権を保障するよう政府に要求し、その実現を目指した運動(明治10年代頃)

納税や徴兵など義務ばかりが押し付けられ権利が十分に与えられていない時代に見合うだけの政治的な権利を要求したいという欲求がおこったからです。
「自由」や「民権」という言葉が民衆に感動を与え、心に秘めた想いを呼び起こしました。

「自由民権の碑」
1985年11月3日建立
民権の森(石坂昌考屋敷跡)

※館内撮影禁止



「三多摩地域の自由民権運動」
三多摩(今の東京23区外)は運動の拠点となり、
主に地域の富裕な農商民が運動のリーダーとなりました。
1893年(明治26年)まで三多摩は神奈川県に属しており、
神奈川県は武蔵国6群と相模国9群からなり、民権運動は「武蔵」と「相模」に別れていました。
初代神奈川県会議長の石坂昌考や民権学習結社を結成した青木正太郎などの民権家は両地域を結びつけることに熱心でした。

資料館では武相の民権家の歴史や手紙、または銀行などからお金を借りていた際の証書等の資料が多くあり、活動の多様さを感じました。
印象にあるのは三大建白運動【外交(失策)の自由・地租の軽減・言論・集会の自由】によって政府から東京を追放された話です。
言論集会において政府から警察による弾圧と集会の禁止に負けずに論じ続ける民権家の姿でした。
今の私達が権利を行使できるのも、当時の民権家の方々や民衆の働きがあった事を忘れてはならないと思います。